

緑豊かで健康な文化田園都市 築こうあなたと未来のふるさと



京田辺市

京田辺市の概要

京田辺市は、東には木津川が悠々と流れ、西には生駒山系に連なる甘南備山が控える、豊かな自然に囲まれたまちです。平成9年4月1日、市制を施行し、京田辺市になりました。古くから交通の要衝として栄えた本市は、南山城地方の行政・経済・文化の中心地として発展してきました。

近年は、大規模な宅地開発や交通網の整備、学研都市の建設にともない、市の人口が急増。現在も活気に満ちたまちづくりが着々と進行中です。本市は、東西5.5キロ、南北10.9キロ、総面積42.94平方キロメートルで、京都市・大阪市・奈良市を結ぶ三角形のほぼ中心に位置しており、気候も京都市内より温暖で瀬戸内式気候に属しています。



一休寺の紅葉

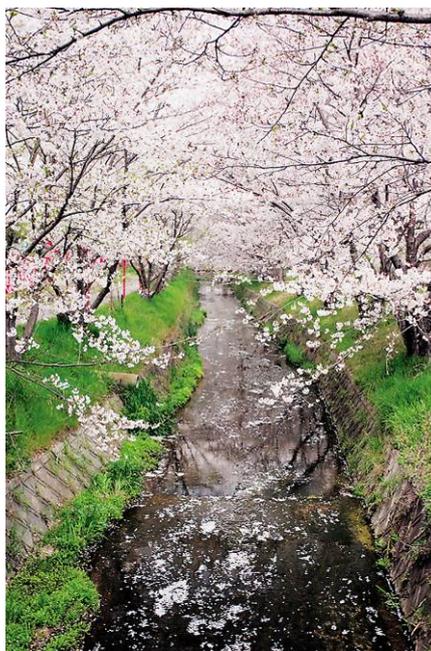


JR三山木駅前

人口は、昭和26年の町村合併時には、約15,300人であったものが、市北部における大規模な住宅開発等の社会的要因により、急激に増加し、平成23年4月1日現在で25,148世帯、63,881人となっています。

京田辺市国保の概況

平成23年3月31日現在における京田辺市の国保加入状況は、被保険者加入割合22.44%、国保加入に対する退職被保険者加入割合9.26%で、国保の世帯数は、8,028世帯、国保被保険者数は、14,333人となっており、昨年同月と比較して242世帯、321人の増加となっています。なお、内退職被保険者等の世帯数は、837世帯、退職被保険者数1,327人となっており、昨年同月と比較して102世帯、158人の増加となっています。



虚空蔵谷川の桜

平成22年度国民健康保険特別会計の執行状況は、歳入55億7,193万円、歳出54億4,526万円、差引残高1億2,667万円の黒字となっています。

国保被保険者の動向 (各年度末数値 単位：世帯、人、%)

年度	世帯			人口		
	市全体	国保	加入率	市全体	国保	加入率
20	24,171	7,660	31.7	62,576	13,868	22.2
21	24,967	7,786	31.5	63,262	14,012	22.1
22	25,148	8,028	31.9	63,881	14,333	22.4

1人当たり医療費 (単位：円)

年度	一般	退職	全体
20	240,356	341,777	251,874
21	248,948	302,388	253,550
22	263,488	251,941	262,459

※ 年間総費用額（入院・外来・歯科）÷年間平均被保険者数

1人・1世帯当たり保険税調定額 (単位：円)

年度	医療分		支援金分		介護分	
	1人	1世帯	1人	1世帯	1人	1世帯
20	70,972	129,150	19,001	34,576	24,022	31,446
21	70,348	127,036	18,938	34,198	24,174	31,276
22	66,812	120,061	18,081	32,492	21,391	27,669

※ 現年度分調定額÷年度平均被保険者数・世帯数

※ 一般と退職の合計

国保の事業運営

京田辺市においては、国民健康保険事業計画を策定し、健全な国保運営に向け取り組みを行っています。

- 1 資格等の適正化
- 2 国民健康保険税の収納率向上
- 3 医療費適正化
- 4 保健事業の推進



同志社大学京田辺キャンパス

- 1 資格等の適正化

① 居所不明被保険者の取り扱い

居所不明被保険者の資格喪失処理については、「京田辺市居所不明被保険者に係る資格喪失確認の事務処理要領」に基づき、市民年金課に居所不明者の報告を行い、現地調査等を実施し、居住していないことの調査内容を明確にした調査資料を基に、被保険者の資格の適正化を図っています。

② 退職被保険者の把握

国民健康保険団体連合会から送付される「退職者医療制度に係る年金受給者リスト」を活用し、その都度、退職被保険者対象者及び被扶養者と判明した方については職権適用を行うと同時に被扶養者の届出勧奨を行い、退職被保険者等の資格の適正化を図っています。

- 2 国民健康保険税の収納率向上

① 国民健康保険税の口座振替勧奨

当初賦課発送時に口座振替勧奨用パンフレットを同封し、特別徴収世帯においては、口座による納付方法の選択についても周知しています。さらに、窓口にも同パンフレットを常備し、来庁者に口座振替による納付の勧奨を啓発しています。

② コンビニ収納

平成22年度から実施しているコンビニ収納の案内も行い、納付者に利便性

をアピールすることにより、収納率を上げるよう努めています。

国民健康保険税収納率の年度別推移 (単位 %)

現年分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
一般被保険者	93.10	93.06	94.06
退職被保険者	97.60	97.22	97.87
国保税全体	93.71	93.56	94.52

3 医療費適正化

① レセプト点検

レセプト点検については、電子化にも対応し、被保険者毎に資格及び内容の点検を行い、過誤等の早期発見に努めています。

また、職員のレセプト点検研修の充実・強化を図り、資質の向上に努めています。

② 後発医薬品普及

後発医薬品希望カードを掲載した国保パンフレットを証更新時に同封し、ジェネリック医薬品の利用についての啓発に努めています。

4 保健事業の推進

① 特定健診

40歳以上75歳未満の被保険者（途中加入者も含む。）に対し、平成23年度は、7月から10月まで特定健診を実施しています。



一休さんウォーク

なお、費用負担については、無料としており、対象者へ受診券等を郵送し、綴喜管内の医療機関で受診できることを案内しています。また、10月までに受診できなかった方について、11月に予備月を設け、受診率向上に努めています。

特定健診の受診状況 (単位：人)

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
20	9,082	3,597	39.6
21	9,259	4,109	44.4

② 人間ドック等助成事業

健康の保持増進、疾病の早期発見・早期治療のため、人間ドック等助成事業を実施しています。（自己負担約3割）1年以上加入者で保険税を滞納していない方で受付期間内にハガキ等で申込みされた方については、人数制限を設けず助成できるよう努めています。

国民健康保険人間ドック統計

(単位 件、円)

受診項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度 (申請時)	
	件数	市負担額	件数	市負担額	件数	市負担額	件数	市負担額
人間ドック	209	5,831,100	246	6,900,900	243	6,793,200	457	21,764,550
人間ドック(子宮)	79	2,373,950	94	2,843,550	99	2,981,450	157	4,730,350
併用ドック	347	15,669,250	392	17,733,800	551	24,890,400	592	26,725,450
併用ドック(子宮)	133	6,303,500	167	7,941,250	235	11,145,500	224	10,598,500
脳ドック	164	3,608,000	158	3,476,000	242	5,324,000	265	5,830,000
合計	932	33,785,800	1,057	38,895,500	1,370	51,134,550	1,695	69,648,850

③ ウォーキング事業への助成

毎年11月第2土曜日に健康増進・体力づくりを目的に実施される「一休さんウォーク」に対して助成を行い、国保被保険者の健康づくり推進を図っています。



京田辺市広報平成22年12月号より